

付属参考資料

1 人口及び就業構造

(1) 年齢層別人口動態

(単位：人、%)

区分	年次	総数			0～14歳			15～29歳		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女
実数 (人)	H22年	40,387	19,383	21,004	5,319	2,737	2,582	6,466	3,312	3,154
	H27年	38,730	18,622	20,108	4,673	2,469	2,204	6,043	3,081	2,962
	R2	37,150	18,156	18,994	4,187	2,180	2,007	5,405	2,879	2,526
構成比 (%)	H22年	100.0%	48.0%	52.0%	100.0%	51.5%	48.5%	100.0%	51.2%	48.8%
	H27年	100.0%	48.1%	51.9%	100.0%	52.8%	47.2%	100.0%	51.0%	49.0%
	R2	100.0%	48.9%	51.1%	100.0%	52.1%	47.9%	100.0%	53.3%	46.7%

区分	年次	30～44歳			45～64歳			65歳以上		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女
実数 (人)	H22年	7,494	3,815	3,679	10,557	5,250	5,307	10,494	4,253	6,241
	H27年	6,745	3,484	3,261	9,753	4,789	4,964	11,404	4,750	6,654
	R2	6,045	3,211	2,834	9,655	4,855	4,800	11,639	4,927	6,712
構成比 (%)	H22年	100.0%	50.9%	49.1%	100.0%	49.7%	50.3%	100.0%	40.5%	59.5%
	H27年	100.0%	51.7%	48.3%	100.0%	49.1%	50.9%	100.0%	41.7%	58.3%
	R2	100.0%	53.1%	46.9%	100.0%	50.3%	49.7%	100.0%	42.3%	57.7%

※ 年次は、結果が公表されている最近3回の国勢調査年次とする。

年齢不詳者があるため、各年齢層の数値の合計と総数の数値は一致しません。

(2) 産業部門別就業者数等

(単位：人、%)

区分	年次	総数	第1次産業				第2次産業	第3次産業
			農業	林業	漁業	小計		
実数 (人)	H22年	20,342	525	12		537	6,496	13,224
	H27年	19,139	407	14	3	424	5,946	12,313
	R2	18,210	386	14	4	404	5,813	11,534
構成比 (%)	H22年	99.5%	2.6%	0.1%	0.0%	2.6%	31.9%	65.0%
	H27年	97.5%	2.1%	0.1%	0.0%	2.2%	31.1%	64.3%
	R2	97.4%	2.1%	0.1%	0.0%	2.2%	31.9%	63.3%

※ 木曽川地域森林計画書(第13次、第14次、第15次)資料編による。

2 土地利用

土地利用の状況

(単位：ha、%)

区分	年次	総土地 面積	耕地面積				森林面積 総数	その他 面積
			計	農地				
				田	畑	樹園地		
実数 (ha)	H22年	17,500	387	289	89	9	12,206	4,907
	H27年	17,500	358	267	83	8	12,230	4,912
	R2	17,486	300	250	45	5	12,174	5,012
構成比 (%)	H22年	100.0%	2.2%	1.7%	0.5%	0.1%	69.7%	28.0%
	H27年	100.0%	2.0%	1.5%	0.5%	0.0%	69.9%	28.1%
	R2	100.0%	1.7%	1.4%	0.3%	0.0%	69.6%	28.7%

※ 木曽川地域森林計画書(第13次、第14次、第15次)資料編による。

3 森林転用面積

(1) 森林以外への異動

(単位：ha)

年次	総数	工場・事業場 用地	住宅・別荘用 地	ゴルフ場・レ ジャー用地	農用地	公共用地	その他
平成20～24年度	9.2	0.1	4.1	0.2	1.2		3.3
平成25～29年度	58.0	8.8	4.8	0.0	2.2	0.5	41.7
平成30～令和4年度	20.3	0.2	0.0	0.2	0.0		20.0

※ 木曽川地域森林計画書(第13次、第14次、第15次)資料編による。

(2) 森林への異動

(単位：ha)

年次	総数	工場・事業場用地	住宅・別荘用地	ゴルフ場・レジャー用地	農用地	公共用地	その他
平成20～24年度	29.2				19.4		9.8
平成25～29年度	74.8				2.8		71.9
平成30～令和4年度	2.1						2.1

※ 木曾川地域森林計画書(第13次、第14次、第15次)資料編による。

4 森林資源の現況等

(1) 保有形態別森林面積

保有形態	総面積		総面積			人工林比率 (B/A)(%)
	面積(A) (ha)	比率 (%)	計 (ha)	人工林(B) (ha)	天然林 (ha)	
総数	12,174	100.0	11,567	4,622	6,945	38.0
国有林	241 (10)	2.0 (0.1)	228 (10)	211 (10)	16	87.8 (98.7)
公有林	計	1,724	14.2	1,658	835	48.4
	都道府県有林	5	0.0	5	2	37.3
	市町村有林	899	7.4	870	375	41.7
	財産区有林	820	6.7	782	458	55.8
私有林	10,209	83.9	9,682	3,576	6,106	35.0

※ 国有林の()書きは、官公造林地で内数。岐阜県林政課提供資料による。

※ 公有林、私有林については、森林簿(令和5年3月31日現在)による。

(2) 在(市町村)者・不在(市町村)者別私有林面積

区分	年次	民有林合計	在(市町村)者面積	不在(市町村)者面積		
				計	県内	県外
実数(ha)	H24年	11,903	8,574	3,329	844	2,485
	H29年	10,180	7,028	3,152	826	2,326
	R4年	10,193	6,682	3,511	740	2,771
構成比(%)	H24年	100.0%	72.0%	28.0%	7.1%	20.9%
	H29年	100.0%	69.0%	31.0%	8.1%	22.8%
	R4年	100.0%	65.6%	34.4%	7.3%	27.2%

※ 森林簿(平成25年3月31日現在、平成30年3月31日現在、令和5年3月31日現在)による。

(3) 民有林の齢級別面積

(単位：ha)

齢級別区分	総数	1齢級	2齢級	3齢級	4齢級	5齢級	6齢級	7齢級	8齢級
民有林計	11,384.21	15.76	5.30	0.22	3.45	80.21	122.37	211.44	388.35
人工林	4,413.23	15.49	4.51	0.22	2.10	76.89	116.76	192.52	363.86
天然林	6,970.98	0.27	0.79	0.00	1.35	3.32	5.61	18.92	24.49

齢級別区分	9齢級	10齢級	11齢級以上
民有林計	575.71	337.65	9,584.12
人工林	562.05	327.53	2,744.57
天然林	13.66	10.12	6,839.55

※ 森林簿(令和5年3月31日現在)による。

(4) 保有山林面積規模別林家数

面積規模	林家数	面積規模	林家数	面積規模	林家数
～1ha	3,731	10～20ha	105	50～100ha	18
1～5ha	1,330	20～30ha	30	100～500ha	15
5～10ha	215	30～50ha	17	500ha以上	5

※ 第15次木曾川地域森林計画 資料編 第3章 による。

(5) 作業路網の状況

ア) 基幹路網の現況

区分	路線数	延長 (km)	備考
基幹路網	28	48,996	軽車道2路線を含む。
うち林業専用道	--	--	

※ 岐阜県森林・林業統計書(令和2年度版) 林道現況による。

イ) 細部路網の現況

区分	路線数	延長 (km)	備考
森林作業道	59	16,672	

※ 森林作業道：造林作業道等のうち、林業機械の通行を想定し継続的な利用が可能なものを計上する。
平成26年度～令和3年度森林整備課とりまとめデータ

5 市町村における林業の位置付け

(1) 産業別総生産額

総生産額(A)		126,672 百万円
内	第1次産業	2,993 百万円
	うち 林業 (B)	105 百万円
	第2次産業	36,615 百万円
	第3次産業	87,064 百万円
(B) / (A) (%)		0.08%

※ 第15次木曾川地域森林計画資料編による。

(2) 製造業の事業所数、従業者数、現金給与総額

区分	事業所数	従業者数(人)	現金給与総額(万円)
全製造業(A)	121	3,704	1,517,181
うち 木材・木製品製造業(B)	3	25	X
(B) / (A) (%)	2.5	0.7	-

※ 2020年の岐阜県工業統計表の「市町村編」による。

製造業には、林業が含まれない。

木材・木製品製造業の定義は、「産業分類」(総務省)によるものであり、製材業、合板製造業等が含まれる。
前後の関係から秘匿の数値が判明する箇所は「X」と表記されている。

6 林業関係の就業状況

区分	組合・事業者数	備考
造林業	2	
素材性産業	3(2)	
木材・木製品製造業	3	
木材・木製品その他(家具等)	2	
計	8	

※ 第15次木曾川地域森林計画 資料編 第3章 による。

※ ()書きは造林業との重複で内数。

7 林業機械等設置状況

区分	総数	公有林	森林組合	会社	個人	その他	備考
リモコンウインチ	1		1				無線操作による木寄機
グラップル	1		1				グラップルローダ作業車
計	2		2				

※ 林業機械保有状況調査(令和3年度末)による。

8 林産物の生産概況

種類	素材 (m3)	チップ (m3)	苗木 (千本)	しいたけ		ひらたけ (kg)	なめこ (kg)	木炭 (kg)
				生しいたけ (kg)	乾しいたけ (kg)			
生産量	1,142		--	2,193	43			

※ 特用林産物については、岐阜県林政部 県産材流通課調べ (令和3年次岐阜県の特用林産物)

素材生産量は、瑞浪市農林課調べ(令和4年12月現在)